

取扱い説明書

MX03-3000S&MX03-3000P型

この度は弊社製品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

はじめに

取扱い説明書は、製品をご使用いただく上で安全に、末長くご使用いただき、製品の性能を達成できる様に説明したものです。

●供給エア圧力は、0.6Ma以下で使用してください。使用するエアには必ず、フィルター、オイルを通過した清浄なエアを御使用ください。御使用ホース長さは5m以内にして下さい。

●エア圧力が高ければ能力は高くなりますが、各 부품の磨耗が早くなります、逆に低圧は性能が得られません。

エア圧力と流量

●エア圧力がありますが、流量が少ないと性能は出ません、内径の太いホースに取り替えて下さい。

●本機はハンデー型で固定使用は出来る限り使用しないで下さい。また固定使用は他の機種をご選定下さい。

本機のセットの仕方

●サイレンサーを取り付ける。必要以上に締め付けないで下さい。締め過ぎると排気が出にくくなり回転しません。(3000S)

●プロペラシャフトにプロペラを取り付けM6ホーローセットボルトしっかり締め付けてください。

●バルブがOFFになっていることを確認後、ホースと接続してください。バルブは序々に開閉して下さい。

●バルブを開く時は、人や他の物等に接触しない様に御注意下さい、また出荷時に少量のオイルを注油しています、排気(サイレンサー)方向には十分気を付けてください。

●回転数の調整

バルブの開きで流量を変える。レギュレータで圧力を変える。3000Pはレバーが2段切替

日常点検

●シャフト 振れはないか？ 振れが大きいとベアリングやギアの破損の原因になります。

●ネジ部 緩んでいませんか？ ジョイント部プロペラ止めネジ.モーターケースとギアケース.

●オイル 漏れは有りませんか？

●異音 ありませんか？

●保管 長期使用しない時はエア接続口よりISOVG # 32タービンオイルを3～4滴注油後保管下さい。

●給油 オイラーを付けないで使用の場合、ホース接続口より日に2～3回3～4滴オイルを注油し空運転して下さい。サイレンサーにはウエス等当ててください。ギア部はモーターとギアケースを分離しグリス補給下さい。

●保証期間 正常の使用によるものは6ヶ月間 保障期間中でも改造等は保証外又は使用上取扱いの上
過失は適用外。

●故障と対策

○エアーバルブを開いても回転しない

対策方法

△シリンダーとローターの錆び付き、ホース接
続口より注油後プロペラ側を手で左右に回し
その後エアーを接続回転させる

ローターベインの破損
ベアリングの破損

△交換
△交換

●出力低下

○エアー圧力が低い
○エアー流量不足
○サイレンサーの目詰り

△コンプレッサー圧力確認
△ホース交換
△洗浄

●異音がす

○ギアの破損、オイル不足
○回転不安定

△交換又は給油
△ホース接続口よりオイル3～4滴注油
無負荷で回転させる。

仕様	エアー圧力	0.6Ma
	無負荷回転数	3000rpm/min
	最大空気消費量	0.35Nm ³ /min
	最大トルク	0.2kgfm(15.68Nm)
	出力	0.36PS(0.28kw)
	重量	3000S 2kg(3000P 1.7kg)
	減速比	1:26
	ホース接続径	1/4PT
	標準プロペラ	アルミφ100丸型 SUSはオプション

●禁止事項 ○サイレンサーは絶対に取り外さないで下さい。
○圧縮エアー外では使用しないで下さい。

安全にご使用いただくために

- まちがった取扱いをしますと、製品の性能が十分達成できなかったり、大きな事故につながる
可能性があります。事故の発生を避けるためにも、本製品をご使用いただく前には、本取扱
説明書の内容を必ず熟読し、内容を十分にご理解いただいた上で取り扱ってください。
- 本取扱説明書は、実際にご使用いただく方の手元まで届くように配慮ください。
本取扱説明書をお読みになった後は、いつでもご利用いただけるように大切に保管して下さい。



アソー株式会社

〒544-0004 大阪市生野区巽北4-14-21
TEL:06-6755-3301 FAX:06-6755-3808